

知れば知るほど、  
けっこういい。

安芸高田市の  
福祉がわかる

介護／障害福祉／保育



# 福祉

## の しごと

…って、まだこんなイメージですか？

残業が多くて  
休みも少なそう…。

DXとは  
ちょっと遠い  
業界ですよ

体力勝負で、  
若い人じゃないと  
厳しそう…。

“大変そう”でやめるのはもったいない！

福祉現場のリアルを紹介！

更新しよう、福祉のイメージ



## どのくらい残業がある？

### 時間外の勤務時間

所定労働時間を超えた勤務時間数(月)

宿泊・飲食サービス業	7.0 時間
<b>安芸高田市の福祉事業所</b>	<b>11.1 時間</b>
製造業	14.6 時間
建設業	16.2 時間
運輸・郵便業	21.6 時間



※参照/厚生労働省 労働統計要覧 (令和6年度)

## 何日くらい休める？

### 年間休日日数

製造業	119.1 日
建設業	116.8 日
<b>安芸高田市の福祉事業所</b>	<b>110.5 日</b>
運輸・郵便業	108.3 日
宿泊・飲食サービス業	105.8 日



※参照/厚生労働省 労働統計要覧 (令和6年度)

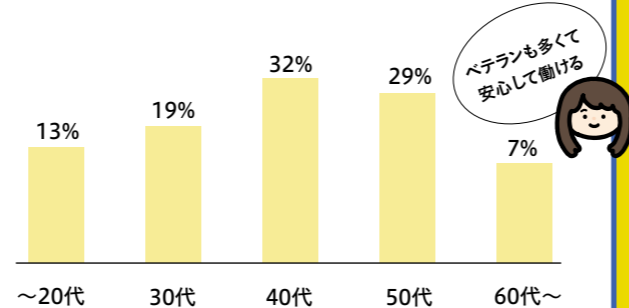
## 「キツくて安い」って、いつの話？

# 安芸高田市 福祉業界の “いま”

給与、休日、残業などのデータを、他業種の全国平均と並べてみました。福祉業界の給料は上昇傾向にあり、働き方もアップデートが進んでいます。

## 安芸高田市の福祉業界で

### 働いている人の年代



安芸高田市の福祉現場を支えているのは40～50代。若手だけでなく、経験を積んだ世代が多く活躍しています。平均勤続年数は10年を超え、長く働き続けている人が多いことも特徴です。年齢を重ねても働きやすい環境が整っています。

## お給料はどのくらい？

### 福祉業界の平均月収上昇率

	〈2014年〉	上昇率	〈2024年〉
介護	27.2 万円	24.3%UP	33.8 万円
障害福祉	28.9 万円	13.5%UP	32.8 万円
保育	26.4 万円	24.6%UP	32.9 万円



全国的に、介護・障害福祉・保育いずれの分野でも、この10年で給与水準は大きく上昇しています。将来にわたって働き続けやすい基盤が整いつつあり、少子高齢化の進行や地域福祉の充実に伴い、これらの分野は今後も継続的な人材需要が見込まれます。

※参照/厚生労働省「介護従事者処遇状況等調査」「障害福祉サービス等従事者処遇状況等調査」「賃金構造基本統計調査」

## 安芸高田市の福祉現場が変わった!

# IT&Ai で進化する福祉のしごと

記録・連携・見守りなどにデジタル技術の活用が広がり、人を支える道具として定着しつつあります。スタッフは人と向き合う時間に集中でき、働きやすさもぐっと上がっています。



介護ソフト「CAREKARTE」で記録業務を効率化。ケアのたびにスマホで入力でき、定型文もあるので外国人スタッフでも使いやすいのが特長です。写真添付もできるため、情報共有もスムーズ。ナースコールとも連携しており、どこにいてもスマホで対応できます。さらに床走行リフトやスライディングボードなどで「抱えない介助」を徹底。介護スタッフの腰痛予防を心がけています。



社会福祉法人 三篠会 特別養護老人ホーム甲田 統括主任介護職員 松笠由香さん  
介護ソフトやノーリフティングケアなど、新しいシステムをしっかりと使いこなせるよう、職員みんなで日々学びながら取り組んでいます。

事務作業を減らし、対人支援や利用者さんとの対話の時間を大切にしたいと考えています。議事録はAIを活用して負担を軽減。スタッフ間の情報共有は「Slack」を中心に、スマホからいつでも確認・連絡できる体制にしています。さらにリモート会議も導入し、年10回の全体会議で全員の移動に年間トータル180時間以上かかっていた負担を削減できたのは大きな効果でした。

社会福祉法人 ひとは福祉会 事務局長 寺尾真さん

コロナ禍はお祭りを各事業所で分散し、オンラインでつないで中継しました。しっかり準備して実現できたことが自信になりました。



ITを導入し、子どもに寄り添う時間を増やす取り組みを進めています。保護者への連絡は「すぐる」で文書やPDFを一齐送信し、行事写真も共有。「ルクミー」では登降園時間などをデジタルで管理し、チャットで写真やメッセージをやり取りできるため、保護者と連携しやすくなりました。一方で、連絡帳は手書きの良さを大切に、場面に応じてデジタルと使い分けています。

社会福祉法人 報正会 吉田保育所 理事長 松林大地さん

保護者との電話連絡が減り、子どもとの触れ合いの時間にあてられるようになりました。デジタル化の大きなメリットだと感じています。



子どもたちの成長を感じられるのが醍醐味。ICT化などで仕事は以前より軽くなり、休みも取りやすいです。男性ならではの存在感も強みで、子育てにも仕事の経験が生きています。



**保育**  
保育士  
谷本さん(勤続25年)



**介護**  
栄養士  
田中さん(勤続7年)

以前勤めていた病院では、患者さんに関わる機会がありませんでした。施設では入居者さんと対話でき、おいしかったなどの声を直接もらえることが励みです。



**介護**  
施設管理者  
岸田さん(勤続14年)

30代後半～70代までの職員が活躍しています。高齢職員は寄り添う力、若手は元気が強み。互いの得手不得手を補い合うチームワークで頑張っています！



**障害福祉**  
生活支援員  
田端さん(勤続8年)

子ども1人につき年5日、看護休暇を取得できます。当日申請可能なので、急病にも対応でき助かっています。人間関係の良さも、仕事を続けられる理由だと思います。

**障害福祉**  
生活支援員  
西原さん(勤続6年)

私が勤める事業所は、職員全員が子育て経験者。子育ての助言をもらえることも多く、心の支えになっています。書類を取りに来る際などに子連れで来ても温かく迎えてくれます。



**介護**  
生活相談員  
中田さん(勤続20年)

地元出身なので利用者さんやご家族に顔なじみが多く、身内のような温かい関係を築きやすいです。世代の移り変わりを見守り続ける責任感も感じています。

60代で入社しましたが、年齢を気にすることなく働ける職場だと感じています。幅広い年代が一緒に働いているので、自分だけが浮く感覚がありません。これまでの人生で培った経験を生かしながら、働き続けたいと思います。

先入観抜きで聞いてきた

# 福祉のしごとって ぶっちゃけどう？

安芸高田市内の事業所で働く皆さんのリアルな

声から、福祉の仕事の“いま”をのぞいてみましょう！

市や社協、病院などの多職種研修が2～3か月に1回あり、参加することで顔の見える関係ができて連携がスムーズになっています。研修で得た知識は生活相談員としての業務の質向上にも直結し、働きやすさにつながっています。

**多職種連携**



**介護**  
訪問介護員  
日野田さん(勤続3年)

利用者宅を訪問し、身体介護や調理支援などを行っています。1対1で丁寧に関われるのが魅力。仕事で得た知識は家族の介護にも活かしています。

対人援助の仕事だからこそ、人を大切にできる文化が根付いていると感じます。また、写真で視覚的に伝えるなど、利用者さんと接する際の工夫が、子育てに活かされていると感じます。



**障害福祉**  
生活支援員  
井上さん(勤続10年)



**保育**  
保育士  
沖増さん(勤続10年)

おみせやさんごっこなどの行事準備も負担に感じることは少なく、職員同士で協力しながら楽しんで取り組んでいます。近年は勤務制度が整い、正規職員でも短時間勤務ができるなど、働き方の選択肢が広がっています。

習慣は人によって異なり、「当たり前」の違いに戸惑うこともありますが、入居者さんのペースを大切にしています。多様な価値観に触れ、自分の視野も広がりました。



**介護**  
施設介護員  
澄岡さん(勤続6年)



**介護**  
訪問介護員  
浅井さん(勤続3年)

夜勤がなく基本は日曜休みなので、3人の子育てと両立しやすいです。利用者さんの求めていることに気づけた時にやりがいを実感します。

**介護**  
通所介護員  
大田さん(勤続4年)

無理なく通える

# 安芸高田市“外”から働く選択

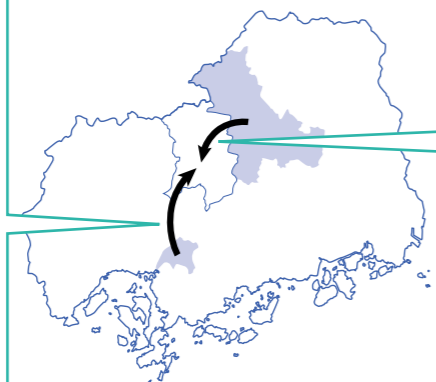
## 広島市安芸区から通勤

車で片道 45~50分

仕事の感情を家に持ち帰らないように、運転中に気持ちを切り替えられる点が入っています。雪の日は道路が凍っていて、時々通行止めになることだけが難点かも…。ただ、上司や同僚の配慮に加え、時間の融通が利きやすい業務なので助かっています。



ひとは福祉会  
相談支援専門員 矢口さん(勤続13年)



## 三次市から通勤

車で片道 30~40分

入社当初は通勤時間の分、慌ただしかったです。今は負担に感じることはありません。運転中は一人で気持ちを整える時間になっていますし、同僚や上司にも恵まれ、いつも労いの言葉をかけてもらえるので、楽しく仕事ができます。



社会福祉法人清風会 百楽荘  
介護福祉士 重廣さん(勤続2年)

安芸高田市の補助制度

# 福祉で働く人をサポートしています

## 住宅手当

### 保育士等住宅手当補助金

補助金額	家賃から住宅手当を控除した額 (上限/月50,000円)
補助期間	最大5年間
主な対象要件	市内の保育所、認定こども園等に勤務する正規職員で、安芸高田市内の賃貸住宅を契約している方

安芸高田市 ども家庭センター ☎0826-47-1283

## 研修費補助

### 介護職員初任者研修受講支援補助金

補助金額	初任者研修受講費用の一部
主な対象要件	安芸高田市内に住所を有し、介護職員初任者研修の受講修了証明書の交付を受けて、市内の介護サービス事業所に介護職として就業、または内定を得て就業予定の方

安芸高田市 社会福祉課 ☎0826-42-5615

## 保育料補助

### 保育士等保育料補助金

補助金額	納付した3歳未満の子どもの保育料 (上限/月22,000円)
主な対象要件	市内の保育所、認定こども園等に勤務する正規職員

安芸高田市 ども家庭センター ☎0826-47-1283

## 奨学金返済補助

### 保育士等奨学金返済支援補助金

補助金額	奨学金返還額(上限/月15,000円)
補助期間	最大5年間
主な対象要件	市内の保育所、認定こども園等に勤務する正規職員

安芸高田市 ども家庭センター ☎0826-47-1283

### 看護師等奨学金返済支援補助金

補助金額	奨学金返済費用のうち、当該年度中に返済した額(上限/月額15,000円に補助対象月数を乗じた額)
補助期間	当該年度の4月1日、または就職日のいずれか遅い日の属する月から、奨学金の返済完了日か退職日、または当該年度の3月31日のいずれか早い日の属する月まで
主な対象要件	奨学金を利用して看護師等の資格を取得し市内の医療機関等に勤務しながら奨学金を返済している方

安芸高田市 健康推進課 ☎0826-42-5633

あなたに合うのはどれ?

# 安芸高田市の福祉のしごと

## 介護



利用者の食事・入浴・排せつ・移動など、身体介護と生活援助を通じてサポート。コミュニケーションを取りながら安全・安心を守ります。

### 主な仕事内容

介護職員	食事・入浴・排せつなどのサポート、介護記録
生活相談員	相談対応、契約・手続き、関係機関連携
看護職員	健康管理、医療処置、服薬管理、受診対応
ケアマネージャー	アセスメント、ケアプラン作成、モニタリング、給付管理
機能訓練指導員	リハビリ・機能訓練、介護職への動作指導
介護助手・サポート職	配膳下膳、リネン交換、清掃
送迎スタッフ	利用者の送迎、車両管理、安全確認
事務職	受付、電話対応、請求・書類作成、物品管理
栄養士・管理栄養士	栄養管理、献立作成、食形態の調整、栄養指導、多職種連携
調理員	調理、配膳準備

障害のある方の生活状況や心身の状態などを面談や観察で整理し、必要な支援の方向性を見立てます。自立に向け、職業訓練や就労支援も行います。

## 障害福祉

### 主な仕事内容

介護職員	食事・入浴・排せつなどのサポート、安全確保
社会福祉士	相談援助、アセスメント、制度・サービス調整
精神保健福祉士	精神面の相談援助、地域生活支援、受診・服薬等の支援、家族支援
生活支援員	日常生活支援、見守り、コミュニケーション支援、余暇活動支援
就労支援員	就労に向けた訓練・面談、就職活動支援、実習・職場開拓、定着支援
職業指導員	工程管理、技術指導、作業環境の整備、安全管理
地域移行支援員	地域生活への移行計画、住まい・福祉サービス調整、外出・手続き同行
機能訓練担当職員	身体機能の評価、機能訓練の計画・実施、日常動作の練習支援
相談支援専門員	相談対応、支援計画作成、サービス調整、モニタリング
栄養士・管理栄養士	栄養管理、献立作成、食形態の調整、栄養指導、多職種連携
調理員	調理、配膳準備
事務員	受付、電話対応、請求・書類作成、物品管理
看護職員	健康管理、医療処置、服薬管理、受診対応



## 保育



0~6歳の子どもの預かり、安心して過ごせる環境を整えます。食事・排せつ・お昼寝など日常生活を支え、遊びや活動を通じて心身の発達を促します。

### 主な仕事内容

保育士	生活全般のサポート、教育活動、保護者対応
子育て支援員	保育補助(見守り、遊びの補助、環境整備等)
児童指導員	発達・生活支援、活動プログラム、保護者対応
病児保育スタッフ	体調不良児の看護・見守り、健康観察、保護者連絡、衛生管理
保育園看護師	健康管理、けが・急変対応、感染症対策、保健指導、職員支援
栄養士・管理栄養士	献立作成、栄養管理、食育、アレルギー対応、衛生管理
調理員	給食・おやつ調理、食材管理、衛生管理、配膳準備
事務職	書類作成、請求・入園手続き、物品管理
用務員・環境整備	清掃、修繕、園庭整備、安全点検

見えないところで、  
誰かがまちを支えてる

“誇れる仕事”  
始めよう

安芸高田市の福祉事業所一覧



介護



障害福祉



保育

〈発行〉

安芸高田市福祉・介護人材確保等総合支援協議会

(事務局:安芸高田市社会福祉協議会)

☎0826-42-2941 (代)

広島県安芸高田市吉田町常友1564番地2



<http://www.akisha.jp/>